

重要

2020年7月吉日

お客様 各位

一般社団法人 日本能率協会

資格制度事務局

2020年度 調達プロフェッショナルスタディーガイド改訂のお知らせ

平素より、JMA 日本能率協会：CPP 資格制度をご愛顧頂き、誠にありがとうございます。

この度、資格制度事務局では、近年の社会情勢や経済状況の変化を踏まえ、CPP 資格の公式ガイド：『調達プロフェッショナルスタディーガイド 第3版』の改訂を実施することを決定いたしました。

記

1. 名称

- ・ (旧) 『調達プロフェッショナルスタディーガイド 第3版』 (以降、旧ガイド)
- ・ (新) 『調達プロフェッショナルスタディーガイド 第3.1版』 (以降、新ガイド)

2. 販売開始日

- ・ 2020年9月1日(火) 公式HPでの オンライン注文 受付開始 予定

3. 改訂の基本方針

今次改訂は、書籍のデザインやガイド1セット内の書籍数、章立てといった商品構成に大きな変更はなく、第3版に掲載されている文章や図表およびその表現について、より新しく、分かりやすく加筆・修正したものです。

今次改訂の内容は、8月中に公式HPにて無料で全文を掲載いたします。

旧ガイドをお持ちの方は、そちらを閲覧・ダウンロードして頂くことによって、改訂内容をご確認頂くことが可能です。

4. 改訂ポイント

近年の社会情勢や経済環境の変化を踏まえ、以下の観点から、改訂を実施しました。

- 法規制、規格類の改訂に伴う修正
- 最新の環境動向への更新
- より分かりやすい表現への修正

5. 改訂の詳細（一覧表）

- ・ 改訂した書籍は、『調達マネジメントガイド』『知識ガイド1・2・3』の合計4冊です。
- ・ 詳しくは、別紙『2020年度 改訂箇所』をご参照ください。

6. CPP-B級 / A級 試験への対応について

新ガイドの販売開始に際し、CPP-B級 / CPP-A級試験は、

2020年8月31日（月）実施分 までは、「旧ガイドに準拠」となります。

2020年9月1日（火）実施分 以降は、「新ガイドに準拠」となります。

※ 通年受験制度（受験期間や回数の指定・制限がなく、テストセンターの空き状況によりいつでも何回でも受験できる制度）に変更はありません。

2020年			
	7月	8月	9月
公式ガイド		★改訂内容の全文 HPで公開（ダウンロード可）	★新ガイド販売開始
試験		通年受験（旧ガイド準拠）	通年受験 （新ガイド準拠）

7. （公開型）試験対策セミナーへの対応について

- ・ 7月28～29日（大阪） → 旧ガイド準拠 試験 / 新ガイド 準拠試験 両方に対応します。
- ・ 8月25～26日（東京） → 旧ガイド準拠 試験 / 新ガイド 準拠試験 両方に対応します。
- ・ 9月10～11日（東京） → 新ガイド準拠 試験 に対応します。

8. （講師派遣型）試験対策セミナーへの対応について

各社の教育体系やニーズ、進捗状況に合わせて、研修担当より個別に調整をさせていただきます。

以上

ガイド	部	章	節	主な変更点	
調達マネジメントガイド	第1部 調達競争力強化の方向性	第1章 経営に貢献する調達を目指して	1 ビジネスを取り巻く環境変化	最新の動向に更新。 図表1-1-1 修正。 下記項目について追記・修正 「(1) 新興市場の拡大」 「(2) 自由貿易協定の拡大」 「(3) グローバル化に伴う、リスクの多様化・増大」 「(4) 企業の社会的責任への要求の高まり」 「(5) “もの”から、“こと”の重視へ」 「(8) 人口減少と高齢化の進展」	
			2 調達の業務領域環境変化への対応方向	(3) CSR部分について記述を変更。 図表1-1-3 修正。	
			5 調達の業務領域	一部記述変更。 図表1-1-6 直接材を原材料/部品に変更。	
	第2部 調達基盤	第1章 調達企画機能の強化	4 調達戦略立案のポイント	4-2 (5) 一部記述変更。	
			6 CSR調達のポイント	一部記述変更。 紛争鉱物についての記述を変更。	
		第5章 調達情報管理の仕組み構築	3 管理すべき調達情報	図表 2-5-2 の表現を本文と整合。	
知識ガイド 1	1章 戦略・マネジメント	1 戦略と調達	1 戦略と調達	「4-1 環境分析」 SWOTの軸の説明に文言追加。	
			2章 調達の社会的責任	1 CSR	1.CSR(Corporate Social Responsibility: 社会的責任)と節名を変更。 「1 CSRとは」: SDGsの文言を入れた説明に変更。 「2-2 CSRが企業価値を左右する」: ESGの文言を入れた説明に変更。 「2-4 CSRと調達」: 記述の一部をISO20400の入れた説明に変更。 「3 環境と調達」: 記述の一部に異常気象、マイクロプラスチックの文言を加え、変更。 「7 人権と調達」: 米国・金融規制改革法の規制物質部分で誤りである銅を錫に修正。
				2 環境に配慮した調達活動	「1 環境経営と環境に配慮した調達活動」地球温暖化防止策の説明を精緻化。 「2 環境に関する法令」: COP15の記述追加し、さらに他文言の修正。 「3 WEEE指令とRoHS指令、REACH規制」: WEEEの記述更新、RoHS指令の新規制物質追加等記述修正、さらにREACH規制の記述修正。 図表2-2 修正。
			4 調達関連規程	「1 調達関連規程」: 記述の一部を修正。 「2 規程類の対象」: 記述の一部を修正。 「3-1 調達の政策や方針」: 図表2-7 記述修正。 「3-2 規程類」: 図表2-8 記述修正。	
	3章 開発購買	1 開発購買	「4 開発購買の知力とツール 4-5 原価見積技法」: 原材料価格や為替変動など制御しきれない原価要素に関する記述を追加。 「5 開発設計委託を含む調達管理 3 サプライヤー選定の課題」: 記述修正。		
		6 調達環境分析	「1 景気動向把握 1-2 日経景気インデックス」: 記述修正。 図表3-35 修正。 「1-3 日銀指標」: 記述修正。 「1-4 交易条件指数」: 記述削除。		
	4章 調達実施	7 調達交渉	「1-1(5) 市販品の価格交渉」: 市販品の価格交渉に関する記述を追加。		
		8 契約書	「2-1 基本契約書」: 2020年の民法改正により、「瑕疵担保」の表現を「契約不適合」に変更。 「2-4 品質保証契約書」: 無検査システムの表現を削除。受入検査の委託という表現に集約。		
	知識ガイド 2	6章 調達実施のための基礎知識	1 法規	1 法規	「1-3 品質不良があった場合の損害賠償」 2020年民法改正により、可能になった追完請求と代金減額請求について追加。 「5-4 パートタイム・有期雇用労働法」同一労働同一賃金のガイドラインが施行されたことに関する記述を追加。 「6-3 下請法における親事業者の4つの義務」 要件を満たせば、電磁的方法による取引記録の保存は有効であるという記述を追加。 「6-4 下請法における親事業者の11の禁止事項」 図表6-6 修正。 「6-7 下請法のまとめ」 2016年に公正取引委員会が50年ぶりに行った運用改正について記述を追加。
				2 調達リスク管理	「2-2 価格リスク(2)人件費」: 記述修正。図表6-8 修正。
4 グローバル調達				「4-1 取引条件」: Incoterms 2020の変更に合わせて、DATはDPUに名称変更。 図表6-29 修正。	
7 国際規格				「3-3 ISOとJISとの関係」: JISを日本工業規格から日本産業規格へ変更とそれに関する記述の修正。 「6-2 ISO9001の規格の構成」: ISO9001 2015に基づく内容へ改訂並びに図表6-55の書き換え。 「7-2 ISO14001の規格の構成」: ISO14001 2015に基づく内容へ改訂。 図表6-56の書き換え。 「8 調達領域における今後の情報システム関連事項」: 本節追加。AI、RPA、ブロックチェーンの記述追加。	
8 投資の採算計算			「4-2 お金の時間的価値の修正係数」 図表6-71 減債基金係数の数式誤記訂正。		
知識ガイド 3			9章 専門領域調達	1 設備調達	「2-5(5) リース/レンタルの検討」 規定の変更に伴いファイナンスリース、オペレーティングリースの記述をなくし、記述を変更。 図表9-1 修正。
	2 ソフトウェア調達	「5-3(2) 工業所有権」 法令に合わせ、産業財産権へ変更 実用新案権、意匠権の保護期間を修正。 図表9-7 修正。			
	3 間接品・サービス調達	「2-1 間接品調達・サービス調達の対象」: 図表9-9 修正。			
	4 原材料調達	「3-2 価格の指標」: 建値の記述を追記。			